



# 大久保小だより



学校教育目標 **カいっぱい かしくく やさしく たくましく**  
～ふるさとを愛し、志高く生きる、心優しい大久保の子ども～

令和元年6月1日第3号  
さいたま市立大久保小学校  
さいたま市桜区五関2-1  
048(854)7636  
男子134名女子100名計234名

## 黙認していれば共犯

校長 金子 要一

5月18日は運動会でした。天候に恵まれ、多くの方々においでいただき実施しました。新しい学年になって一か月半、10連休もあり、練習時間が例年より短いため本番に間に合うか心配でした。でも、児童は一生懸命頑張り、練習以上の素晴らしい運動会になりました。



さて、6月は「いじめ撲滅強化月間」です。本校では6月の生活目標を「相手の気持ちを考えて行動しよう」とし、担当教員が朝会で児童に説明をします。また、「大久保小学校いじめ撲滅スローガン」を児童が作成し、掲示します。

さらに、1日の学校公開では各学級が道徳の授業を実施します。ぜひおいでになり、参観してください。そのほか、人権作文、人権標語の作成やアンケート、「命の支え合いの授業(6年生)」の実施等、様々な取り組みをします。私も講話で、大久保小はいじめを許さない学校だという宣言、

○大久保小学校は、いじめは絶対に許しません。

○大久保小学校は、いじめを知っているのに、黙っている人も許しません。

○困っていることがあったら、先生など大人に相談しなさい。

について話します。そして、俳優や歌手として活躍している美輪明宏さんが子ども向けに書いた文章「黙認(もくにん)していれば共犯」を参考に、上の2つ目の○、「いじめを知っているのに、黙っている人も許しません」について話します。下が美輪さんの文章です。

ずいぶん前から言ってますが、いじめは犯罪(はんざい)です。やってることは脅迫(きょうはく)、暴行、傷害(しょうがい)、殺人。実態(じったい)をちゃんと表すために「いじめ」ではなく「犯罪」という言葉を使うべきです。

そしてあなたがそれを黙認していると、加害者(かがいしゃ)は「やってもいいんだ」と正当化されたように感じます。黙(だま)めることは共犯(きょうはん)なんです。「犯罪者の共犯」。そう言われると重大に感じてギョッとするでしょう？ 自分が巻き込まれたくないからと、保身(ほしん)のために黙っていたい気持ちは分かります。いじめっ子に立ち向かうのは怖(こわ)い？ みんなでやれば怖くなんかありません。だっていじめっ子の方が数が少ないんだから。私は実際、小学生のときにそうしてやりました。(中略)

いじめを黙認することで、負い目を感じている人もいるでしょう。苦しめばいいんです。それが償(つぐな)い。どう償えばいいのか悩(なや)んで、進化していけばいいのです。責任逃れをする、卑劣(ひれつ)な大人になってはいけません。

何もしないままだと一生後悔(こうかい)し続けます。たとえば、あの子は助けられなかったけど別の子は助けようとか。ボランティア活動をしたり、お年寄りに席を譲(ゆず)ったり、困っている人々に手をさしのべることも償いのひとつ。そうして徳(とく)を積(つ)めば、自然と自責(じせき)の念は消えていきます。

教職員、児童、保護者、地域の方々が一致団結し、大久保小学校をいじめのない学校にします。学校でも十分指導いたします。ご家庭でのご指導もお願いいたします。